

就労準備支援のお菓子作り

ハートツリー菓子工房では若者たちが焼き菓子作りを通して様々な働く経験を積んでいます。支援員の見守りの中、材料の計量から成型作業、袋詰め等、商品として形になる工程を段階的に実践しています。仲間と共に協力しながら取り組むこと、失敗を恐れずに作業にチャレンジすることを目標にして、お菓子作りに励んでいます。



ギフトセットはいかがですか

卒業・入学などのお祝い事、季節ごとの挨拶などにギフトセットはいかがですか？みなさまからのご注文が、工房で働く若者たちの就労への意欲と自信への一歩となっています。
注文票は「市民総合センター内、売店ピュア様」にてご利用しています。小売りの焼き菓子も販売していますので、ぜひお立ち寄りくださいませ！

ご注文は FAX・TEL 0739-33-7850 (NPO 法人ハートツリー)

編集後記

年末からお正月にかけての休み中はゲームばかりして生活リズムが乱れてしまい、仕事始めから調子を取り戻すのに苦労しました。

そんな中、良い音楽を見つけました。パッヘルベルの「3つのヴァイオリンと通奏低音の為のカノンとジーゲ」です。通奏低音が心地良く、気分を落ちさせてくれます。

昨年から新しいスタッフも加わりました。カノン進行のように安定した流れの中、充実した支援活動が展開出来るよう、一緒に頑張って行きたいと思います。

地本裕子

からだに優しいお菓子

- 北海道の砂糖大根が原料の「てん菜糖」を主に使用しています。
てん菜糖は血糖値が上がりにくく、からだを温める性質があるそうです。
- 小麦の味や香りのする国産の薄力粉です。



寒中お見舞い申し上げます

理事長 松下泰子

今年のお正月は 2 年ぶりに孫たちがやって来て、賑やかに過ごせたと喜んでいたのも束の間、新型コロナウイルスの第 6 波が今までにない勢いで押し寄せてきています。今回は特に子どもへの感染が拡大していますので、子ども食堂の方もしばらくお休みになりそうです。特に高校入試に向けて頑張っているひなた塾の中学生は、体調を整えて何とか乗り切って欲しいものです。

さて、年度末を迎え、今年度の集約と来年度に向けての準備が行われています。

今年、ハートツリーが活動を始めてから 20 年になりますが、これを節目に法人全体の見直しを図っていこうと考えています。

ひきこもり支援も、孤独・孤立や生活困窮、就労の問題、心身の不調や発達課題等、様々な問題が絡まり、重層的な支援が必要になっています。特にコロナ禍において顕在化してきたことから、国においてはひきこもり支援体制の充実のため予算の増額やひきこもり基本法が検討されています。

当法人においても様々な課題を持つ利用者の方々に対応できるように各事業の枠を越え、ケースの共有を図り、その人にとって最善の支援が提供できるように組織体制を改善していきたいと考えています。

皆様方には、本年も変わらぬご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

「ハートツリー賛助会」入会・寄附のお願い

子ども・若者支援で、未来を守る。



寄附という社会投資には、社会リターンがあります。

子どもや若者を支援すること、それは私たちの未来を守ることに繋がっていきます。

ハートツリーは、子どもの未来に繋がる支援と、若者の持続的な社会参加と社会的自立のための支援を提供しています。ぜひ私たちに、皆様のご支援をよろしくお願ひいたします。

詳細は、ハートツリー HP または、リーフレットをご覧ください。

